

利根町小学校統合に関する意見交換会（概要）

1. 日 時 令和2年7月12日（日）午後2時00分～午後2時43分

2. 場 所 利根町文化センター 多目的ホール

3. 出席者

（1）町民等参加者 17名

（2）利根町教育委員会

教育長	海老澤 勤	教育委員	長岡 純子
学校教育課長	青木 正道	指導室長	池田 恭
課長補佐	河村 明	課長補佐	宮本 正裕
課長補佐	布袋 哲朗	主 任	吉田 慎太郎

4. 次 第

（1）開 会

（2）教育長挨拶

（3）意見交換

ア 利根町小学校統合基本方針説明

イ 質疑・応答等

ウ その他

（4）閉 会

5. 議 事

1. 開 会

○事務局 ただいまより、利根町小学校統合意見交換会を開会いたします。

2. 教育長挨拶

○教育長 おはようございます。日曜の休日にも関わらず、ご参加いただきありがとうございます。教育長の海老澤と申します。

現在、利根町では少子化に伴い、町内小学校3校を1校に統合する計画を進めております。これは、少子化による児童数減少により発生するであろう様々な課題に対応するために適正規模の学

校づくりを進めていこうとするものでございます。

利根町では、2年前の平成30年1月に「利根町小中学校適正配置等調査検討委員会」を立ち上げまして、9回の話し合いをし、その年の10月に委員会の答申をいただきました。その答申では、令和5年度4月を目途に、町内小学校3校を布川小学校に統合するとしての基本方針を提言していただきました。

教育委員会では、その後、アンケートを実施して、675名から返答をいただき、その結果をまとめてございます。また、複数回の教育委員会、町長部局との協議の場である総合教育会議という会議がございますが、これを複数回開催し、さらに、約1か月間のパブリックコメントで皆様のご意見を募集して参りまして、小学校統合基本方針の修正を行っております。また、町の議員さん全参加による説明会もございました。

このように、アンケート結果、パブリックコメント、総合教育会議などの経緯から、ほぼ検討委員会答申を尊重するに至った次第です。

その後、令和2年3月に「小学校統合基本方針」がまとめられ、公表するに至った次第であります。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止ということで、2か月ほど予定がずれて、今日、統合に関する意見交換会を始めることができました。今後、各小学校区において、保護者さん、地域の方々にご理解をいただき、これからの小学校統合計画を進めていきたいということで、この会を設けさせていただきました。

学校の存在は、子ども達、保護者だけの問題ではなく、地域全体での大きな問題でもございます。是非、関心を持っていただいて、保護者、住民の方々の意見をできる限り取り入れられればと考えております。説明の後、質疑の時間もございます。忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3. 出席者紹介

○事務局　　ここで、本日出席しています教育委員及び町職員を紹介します。
（教育委員及び町職員の紹介あり）

4. 基本方針説明

○事務局 本日の議事では、まず「利根町小学校統合基本方針」をご説明いたします。説明後に質疑・応答、また意見交換を行います。統合校となる小学校施設がより良い学校環境を確保できるよう、ご参加の保護者の皆様、地域の皆様からご意見等を広く収集することで、統合に向けての課題を把握し、整備充実を図ってまいりたいと考えております。

それではこれより、次第3、意見交換等に入ります。

(事務局より「小学校統合基本方針」について説明あり)

5. 質疑・応答及び意見交換

○事務局 説明が終わりました、ただいまの利根町小学校統合基本方針の説明、また、この他ご質問等がある方は挙手でお願いいたします。(主な質問と回答及び意見に絞り掲載、また、類似の質問は集約して掲載。)

○参加者 子育てをする上で、子育てのしやすい町の最初のキーワードが学校環境ということになると思うが、令和5年度に統合された際の布川小学校のハード面において、その容量については問題ないのか。

また、教員を含めた学校スタッフについて、統合後は今より改善されるのか。

○事務局 令和5年に統合した場合、1年生から4年生までは2学級、5、6年生が3学級の全14学級という試算になっております。現在の布川小学校の規模が15学級ということで、教室数は足りると考えております。

また、現在はコロナ禍という状況でございますけれども、現在の適正な1学級あたりの児童数は40人(1、2学年は35人)となっておりますが、これが国の方で、仮に1学級あたりの人数を20人にするといったような方針が出るような場合には、現在進めている計画も変更する可能性はございますけれども、現在のところクラス数は足りているということでございます。

学校の職員数につきましては、統合後、学校が適正規模になるということは、教員の数も、単学級よりも多くなりますので、教員ひとりあたりの負担も減るということでございます。現在の教員数でも、子ども達に充実した指導をするのですが、負担が減る

分、よりゆとりを持って児童に接することができるということになります。さらに、町の方の学校支援にあたる職員の確保も十分できるようなかたちになっていくと考えております。

また、教員の人事異動では、町の教育委員会の内申をもって県の教育委員会で異動が決定されますが、3校を統合した小学校には、子ども達の有り様を良く把握している元の学校の教員ができる限り配置できればと考えております。

また、新しい環境となる子どもが沢山おりますので、いろいろな不安がでてくると思います。町では教育相談の係の教員を町当局にお願いして配置したいと考えております。

○参加者 災害発生時のネットワーク環境の整備等についてどのような状況か、また学校の地理的条件で布川小学校は水害が予想されるが、避難体制は十分なのか。

○事務局 統合した時に最も考えなくてはならないのが、子ども達の安全・安心でございます。

昨年、利根川の水位がかなり上昇しました。あれほど水が増えるというのは、そうはありません。押付新田の観測所では7メートル59センチという水位を示しました。

過去10年間で、警戒レベル3相当とされている5.75メートルを超えたことが3回ございました。警戒レベル3というと、高齢者や障がいのお持ちの方は避難してくださいというレベルでございますが、警戒レベル4となると、町の全員が避難ということになります。警戒レベル4相当の水位、避難判断水位というのが7メートル70センチとなっておりますので、昨年の水位にあと11センチ超すと、利根町は全員避難の指示が出たところでございます。ここ5年の中で実際に警戒レベル3以上が発生しますので、今後、いつ洪水が起こらないとも限らない状況です。そんな中で、布川小学校に統合して大丈夫なのかと心配になるかと思えます。

町のハザードマップを見ると、布川小学校周辺の浸水想定は3メートル未満を想定しています。これは、小貝川のはん^{らん}濫でも、利根川のはん^{らん}濫でも同じです。

布川小学校は周辺より一段高いところに建っており、一階の教室の天井の高さは約5.8メートルとなっておりますので、想定する3メートルの水位となったとしても、2階以上に避難すれば、

子ども達の安全・安心は保たれます。

想定外のことが起こるから災害と言われればその通りでございますが、洪水は地震のようにいつ何時起こるかわからないということでもありません。群馬から茨城まで、上流の観測所の水位が10分毎に確認できますので、こちらを注視して、学校としては警戒レベル3を超えるような予想であれば、早め早めの避難、あるいは、それが間に合わない場合は垂直避難を想定しております。

また、ハザードマップには液状化マップもございますが、布川小学校周辺も液状化の激しい地区とされておりますので、大きな地震があれば、当然、液状化の恐れがあります。子ども達の安全安心において最も大事なのは子ども達の命ですから、液状化が発生した場合は、まずは垂直避難とし、液状化の状況が改善されず保護者の方への引き渡しができない間は学校で避難生活をするかたちになります。子ども達が長期に渡り学校を避難所として生活するためには、水や食料、寒い時期であれば防寒着等が必要になりますので、これらをどれだけ町当局と話し合っただけで整備できるのか、そういったことも考えながら、子ども達の安全・安心について考えていきたいと思っております。

ネットワーク環境の整備につきましては、今年度中に各生徒1人につき1台のタブレット端末が整備される予定です。災害時に自宅に持ち帰り勉強ができるのか、という点につきましては、小中学生のいる保護者のご自宅に無線LAN環境があるかアンケートを実施したところ、約2割が無線の環境がないということで、今後、該当の方への無線ルーターの貸し出しなども含めて考えてまいります。

- 参加者 具体的な取り組みの中で、スクールバスなど通学への配慮に関する現在の進捗状況を教えていただきたい。
- 事務局 スクールバスについては、今後設立する統合準備委員会の中で協議していくかたちになると考えております。

6. 閉 会

- 事務局 本日はお忙しい中、皆様にご出席いただき、貴重なご意見を伺うことができました。お寄せいただいたご意見、ご要望、ご提言は、今後の統合準備委員会等での課題として整理しながら、協議

をしていきたいと思ひます。また、今後も皆様のご協力のもと、より良い統合に向けて準備してまいります。(午後2時43分)